

川尻中学校区 小中一貫教育だより

令和6年4月25日

研究主題 主体的に学ぶ児童生徒を育成する教育活動の創造
～児童生徒の問いを生かした授業づくりを通して～

「第1回 川尻中学校区小中一貫教育合同研修会」開催

本年度の川尻小学校区の研究推進について、小学校・中学校・幼稚園・保育所が集まって、方向性を確認し、今年度の取り組みについて話し合いました。



川尻中学校区の研究について

今年度の研究主題にある「主体的に学ぶ児童生徒」を育成し、学習内容を定着させるために、次のことに取り組みます。

- 「呉版単元構想シート」を用いて質の高い問いの設定を行うなど、教材研究に取り組む。
- 「川尻中学校区の授業モデル」を基に、児童生徒の問いを生かした授業づくりを工夫する。

3部会の協議内容について

児童生徒の学習の基盤となる学校生活を充実したものにするために、3部会で、今年度の取り組みの進め方について話し合いました。

確かな学力部会

昨年度の取組の結果、小中共に「書く力、読み取る力」に課題があることが分かり、本年度の取り組みを話し合いました。

【幼稚園・保育所】本の読み聞かせ

【小学校】教科書以外の教材の読み取り

【中学校】毎日自分の考えを書く・川中タイム（放課後の学力補充）

【小中共通して】語彙力に課題がある → 読書タイムを引き続き行う・読解問題にくりかえし取り組む

夢や志を育むキャリア教育部会

【陸上教室】小学6年生の陸上記録会出場に向けて、中学生ボランティアが教えたりアドバイスする。

【野呂太鼓】小学6年生の野呂太鼓の演奏について、中学1年生ボランティアが教えたりアドバイスする。

【あいさつ運動】学期に1回、川尻小学校で、小中合同で朝のあいさつ運動を実施する。

健やかな体部会

【体力づくり】小学校・中学校は、体育科で、上体起こし・握力を重点的に取り組ませる。

幼稚園・保育所は、運動が好きになる取り組みを行う。

また、年間を通して、呉チャレンジマッチに取り組む。

【食育】栄養教諭による食育指導を行う。（保・幼・小・中）

呉市立川尻中学校区 研究構想図

〈学校教育目標〉 郷土を愛し、自立する子どもを育てる
～挨拶とボランティア、夢や目標への挑戦～

【めざす子ども像】

- 自ら問いを発し、自分なりの考えを表現する、自立した児童生徒
- 地域を愛し、感謝と思いやりの心を持ち、貢献しようとする児童生徒

【研究主題】

主体的に学ぶ児童生徒を育成する教育活動の創造
—児童生徒の問いを生かした授業づくりを通して—

単元を貫く問い

課題発見

自力解決

集団解決

比較・関係付け

思考の
深まり・広がり

問いをもつ

問いの追究

まとめ・振り返り

自己の思考の変容に気付く

自己調整力を高める

「チーム川尻」で自立の基礎づくり

【地域・保護者との連携】

- ・地域人材の協力、地域教材の活用
- ・幼小中連携
- ・参観日、懇談会
- ・ホームページ、Eメール配信、各種のたより

【安心できる学級風土づくり】

- ・「生徒指導の実践上の視点」（自己存在感の感受、共感的な人間関係の育成、自己決定の場の提供、安全・安心な風土の醸成）を活かした学級経営
- ・全ての教育活動を通じて行う道徳教育
- ・ボランティア活動の推進

【健やかな体づくり】

- ・体力の向上を目指す取組
- ・小中一貫で取り組む「9年間のストーリー」を実現する食育
- ・「早寝・早起き・3色そろった朝ご飯」の推進（元気アップ週間の実施）